

元気よく「ハイ！」
少し緊張しています。

町民憲章

わたしたちは、津軽海峡の青い海と美しいみどりの丘と、太陽に恵まれた本州の最北の地に住む大間町の町民です。

先人の力と汗の偉業をたたえ、自然をいつくしみ、郷土を愛し、自覚と責任をもって、文化的でたくましく、豊かで明るく、うるおいのある住みよい町にするためにこの憲章を定め実践します。

1. 健康でよく働く豊かな町をつくりましょう。
1. きまりを守り、明るく住みよい町にいたしましょう。
1. 教養と文化の高い清らかな町をめざしましょう。
1. 互いに話し合う平和でなごやかな町をきずきましょう。
1. 人を愛し、まことをつくすしあわせな町に育てましょう。

おおま
2011 平成23年
5
No. 517

平成23年度施政方針



大間町長 金澤 満春

私は町長就任以来、地域の皆さんが「のびのび・生き生き・悠悠」と暮らせる町を実現するため地域の皆さんとの対話を大事にし、町民一人ひとりが町づくりの主役であることを認識し、私たちの町大間を築くことを目標に取り組んで参りました。平成23年度においても、この基本的考えの下、町政運営に取り組んで参ります。

さて、昨年政府は地域主権戦略大綱を閣議決定し、国と地方の関係を国が地方に優越する上下関係から、対等の立場で対話のできる新しいパートナーシップの関係へ転換し、国民が地域の住民として自らの暮らす地域の有り方について自ら考え、主体的に行動し、その行動と選択に責任を負うという住民主体の発想に基づいて改革を推進することとし、義務付け・枠付けの見直しと条例制定権の拡大、基礎自治体への権限委譲、ひも付き交付金の一括交付金化などの方針を示し、地域主権改革を強力に推進していく姿勢を明らかにしました。

私たち町村は、こうした地域主権改革の動きを注視しながら、基礎自治体としての実情に沿った個性あふれる行政を、主体的に展開していかねばなりません。このことから、私は勿論のこと、職員の下り高度な政策能力や経営・管理能力が求められることとなります。このことを真摯に受け止め、職員一丸となって第5次大間町総合計画に定めた『自立した、活力と元氣あふれる、輝くまち「大間」』の実現に向け一所懸命頑張る所存であります。

私は、地域づくりは教育であるとの考えから、小中学校における基

礎学力の向上を図るため、町が採用する臨時講師を配置し、きめ細かな指導に取り組んで参りました。今年度においては、新学習指導要綱が全面实施されることに伴い、外国語活動の充実を図るために更なる指導強化を実施できる体制を構築して参ります。また、児童生徒の減少が進展している中で今後の学校教育のあり方について専門家や地域の方を交えた協議の場を設置し、地域の特性を活かした子供達にとって望ましい教育環境の構築を目指します。更に、子育て支援体制の充実を図るため、新たに大間町きめ細かな子育て支援事業を展開し、家庭での子育ての不安を解消するために、適切な相談窓口や子育て世代の相談・情報提供の場の創出、幼児教育の支援など地域全体で子育てを支援する体制を推進いたします。

施設整備では、大間中学校グランド改修が完了したことで、学校教育の向上が図られると共に、社会体育においても、その振興に寄与できるものと期待しています。また、奥戸地区の地域活動の拠点となる（仮称）奥戸コミュニティセンター建設工事に着手いたします。この施設が地域の皆さんに使い勝手の良い施設であることや社会教育・社会福祉・地域防災等の拠点として活用して参ります。

また、大間町も平成22年4月1日から過疎地域自立促進特別措置法の適用を受けることになりました。この制度を活用するための大間町過疎地域自立促進計画を作成いたしました。今後は事業実施に向け作業を進めて参ります。

今、地域の皆さんが一番心配されている大間函館航路の存続についてであります。青森県・津軽海峡フェリー・町との3者により存続の為の基本的な事項について合意がなされました。この合意に基づき事業を進めて参ります。航路の必要性については誰もが認識しているところでありますが、運航の方法など、まだまだ課題が残されています。これらの課題を早期に解決し地域の皆さんに安心していただけるよう努めて参ります。私は、この航路が地域住民はもとより青森県民や日本国民にとって重要な航路であることを議会の皆さんとともに訴えて参りました。今後も国に対し国土軸として国の責任の下で航路を維持していただくよう求めて参ります。

産業振興では、基幹産業である漁業を取り巻く環境が極めて厳しい状況にあることから、漁業関係団体や専門家などで組織する(仮称)大間町漁業振興協議会を立ち上げ、昆布の不漁対策や現在行われている種苗生産放流事業等の検証・新たな作り育てる漁業の可能性の検討・後継者育成対策等漁業全般にわたる課題を解決しながら藻場の回復・漁獲量の向上・所得の向上につなげて行きたいと考えています。また、豊かな海を育むため密接な関係にあるとされる山の機能を回復するため、広葉樹の植栽や下刈り・除間伐等を行わない山・川・海の循環を正常化し前浜の藻場回復につなげるため海づくり森林整備事業を実施いたします。

農業については、耕作放棄地の活用・農業従事者の育成や大間町に適した農業のあり方等の方策を農業委員会や農家との協議を行いながら進めて参ります。

畜産業では、後継者の育成を図るとともに、大間牛の消費拡大を図るため地元商店や料飲店・宿泊施設などで安定して提供できるシステムを構築するため引き続き関係機関と協議を進めて参ります。

商工観光についてであります。観光は、地域産業に貢献できる産業として大きな役割を担っています。「マグロの町大間」として知名度の高まりとともに観光客が増加し、近年では冬季間の観光バスの乗り入れなど通年観光に大きく期待できるものと思えます。このことに対応するため、通年利用可能な公衆トイレの整備を行います。また、昨年から実施している観光ガイドの育成・研修やイベント企画経営者

の育成事業を継続して実施いたします。

福祉事業では、老人福祉施設「くろまつ」の安全性の向上のため、昨年設計を終了したスプリングラー改修工事を実施いたします。また、ふるさと雇用再生特別基金事業を活用し、毎戸訪問による要援護者の把握や災害時の避難対応の強化充実を図るための要援護者実態調査事業を継続して実施いたします。

保健事業では、子どもの保健の向上と健やかな育成を目的とし、従来の県補助対象分である出生から就学前までの乳幼児医療費に加え、新たに小学校1年生から中学3年生までの子ども医療費の無償化を実施いたします。また、子宮頸がん・インフルエンザ菌b型・小児用肺炎球菌予防のためのワクチン接種を無償化いたします。更には、がん検診の無料化と検診車で実施される特定検診・がん検診(婦人がん検診を除く)事業の際には、食生活改善推進委員の協力を頂き朝食サービズを実施いたします。町として、町民皆様の健康の向上を願い健康診断の受診率を上げるための施策を講じて参ります。町民皆様には自らの健康維持向上のため、健康診断を受診されるよう期待いたします。

環境衛生事業では、一般廃棄物収集運搬及び施設等業務を民間委託することといたしました。このことにより、行政のスリム化・民間活力の向上・更なるサービスの向上が図られるものと期待いたします。

社会基盤の整備につきましては、道路・港湾・漁港・上下水道など住民生活の利便性の向上を図るための事業を整備計画に基づき進めて参ります。

今、国政が非常に不安定な状況にあります。このような中においても私たち地方自治体は国の動向を注視しながら地域住民福祉の向上と町勢発展のため歩み続けなければなりません。「自立した、活力と元氣あふれる、輝くまち「おおま」を実現するため、議員各位をはじめとする町民皆様の知恵をお借りしながら、目的達成のため努力して参りますので、より一層の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。上げまして施政方針といたします。

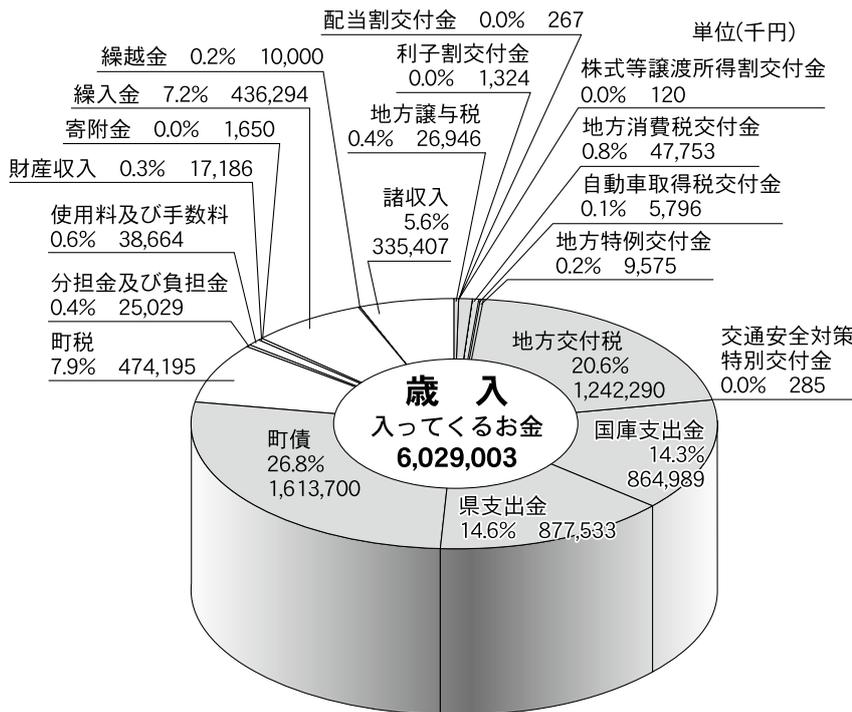
今年度の当初予算額

町の台所事情

60億2,900万3千円

平成23年度
当初予算

前年度比 18億5,502万7千円の増 (44.4%増)

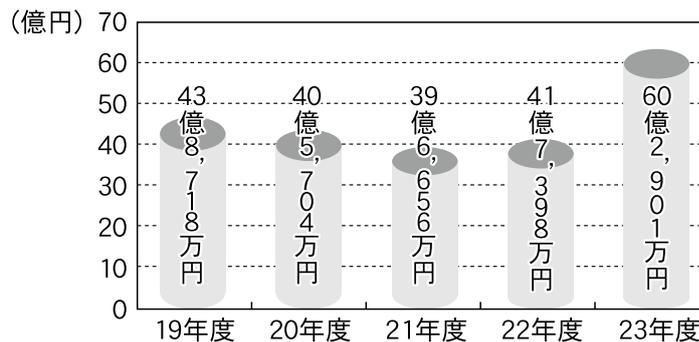


予算の効率的運用を徹底

昨年度当初予算比で18億5502万7千円の増 (44.4%増) となった今年度の当初予算ではありますが、その執行にあたっては事務事業の見直しを行い、効率的運用を図ることを基本とした今年度の予算編成が行われ、平成23年の第1回町議会定例会(3月議会)において、一般会計及び特別会計予算などの議案が可決されましたので、その主なものについてお知らせいたします。

自主財源
 (町独自の徴収や収納)

依存財源
 (国や県から交付されるお金)



当初予算額の
推移

老人保健特別会計予算

112万6千円 (増減0)

歳入の主なものは支払基金交付金56万5千円。歳出の主なものは医療給付費100万円。

海峡保養センター事業等特別会計予算

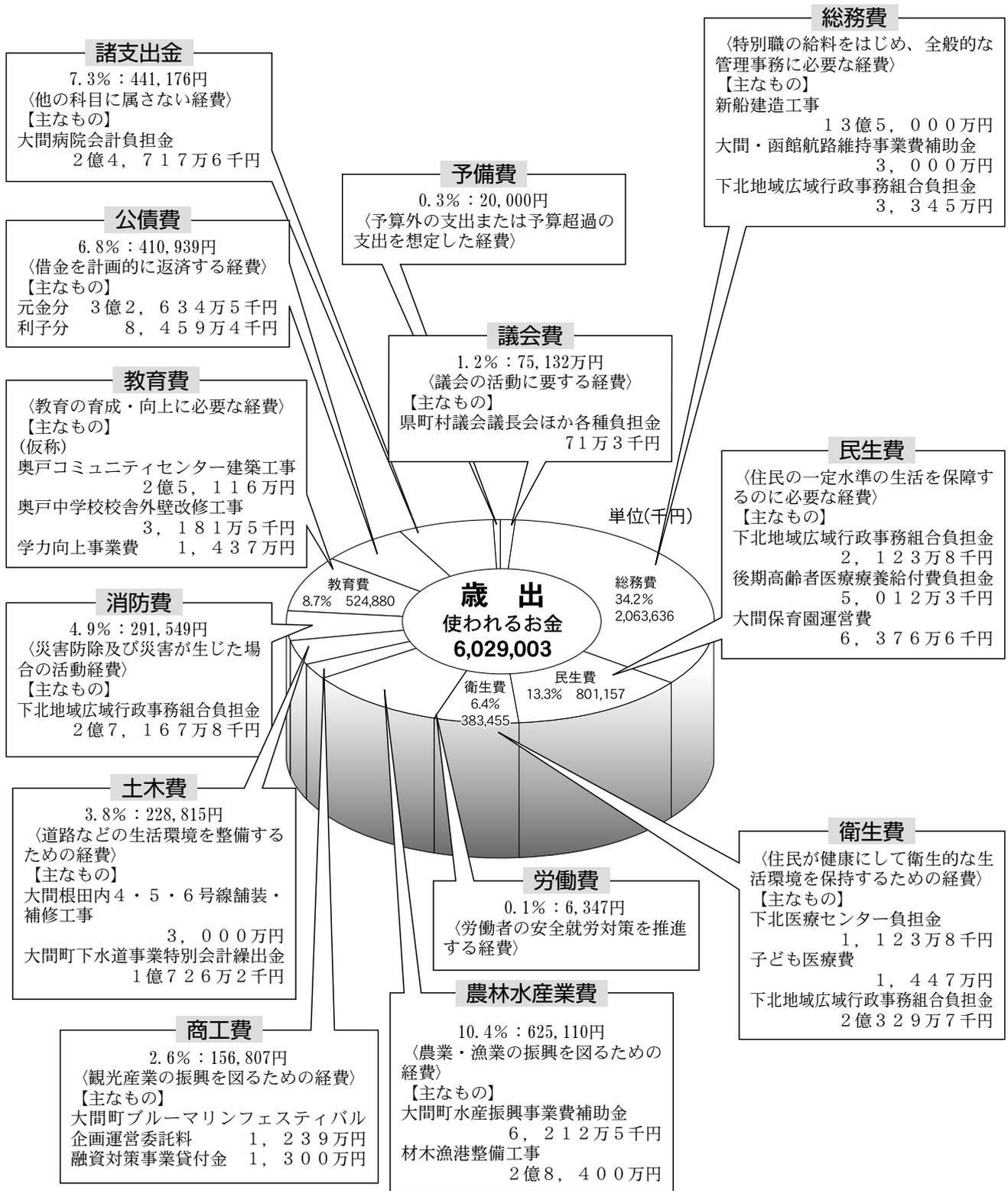
2億879万2千円 (43.6%増)

歳入の主なものは海峡保養センター事業収入の1億1,142万1千円。歳出の主なものは光熱水費等需用費、管理組合業務等委託料合わせて1億3,511万9千円。

国民健康保険特別会計予算

9億9,139万6千円 (1.4%増)

歳入の主なものは医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分を合わせて2億9,033万9千円。歳出の主なものは保険給付費の5億8,701万5千円。



水道事業会計予算	下水道事業特別会計予算	介護保険特別会計予算	後期高齢者医療特別会計予算
収益的収入及び支出 収入 1億7,091万7千円 支出 1億3,271万3千円 資本的収入及び支出 収入 2億7,488万8千円 支出 3億9,789万2千円 (不足分は内部留保資金で補填)	2億3,146万9千円 (51.4%減) 歳入の主なものとは事業収入1,947万1千円、国庫支出金5,200万円。歳出の主なものとは管渠布設工事等1億円。	4億5,066万7千円 (35%増) 歳入の主なものとは介護保険料7,194万2千円。歳出の主なものとは保険給付費3億8,654万1千円。	4,410万5千円 (4.9%減) 歳入の主なものとは後期高齢者保険料2,151万7千円。歳出の主なものとは後期高齢者医療広域連合納付金4,105万5千円。



おめでとう!



席はどこかな？

☆ピッカピカの1年生☆ ～大間小学校入学式～

4月7日（木）、各学校で入学式が行われました。入学式当日は、晴天に恵まれ、新たなスタートにふさわしい日となりました。大間小学校では新入生37名が緊張しながらも元気よく入場し、担任の先生から名前を読み上げられると大きな声で返事をしていました。

その後、6年生が「ご入学おめでとうございます。皆さんが入学するのを楽しみにしていました。」と新入生を歓迎しました。



上級生から歓迎の言葉



入学式を終えてリラックス①



入学式を終えてリラックス②

☆新たに21名が仲間入り☆ ～大間幼稚園入園式～

4月11日（月）、大間幼稚園で入園式が行われました。当初は8日（金）の予定でしたが、停電のため3日遅れの入園式となりました。

新しく入園した子どもたちは、お父さん、お母さんに手を引かれながら入場し、名前を呼ばれると「ハイ！」と元気に返事をしていました。川端園長から、年長さんに「新しい仲間のめんどろを見てほしい。仲良く遊んで下さい。」とお願いをしたら、年長さんから「ハイ！」と大きな返事が返ってきました。



元気に「ハイ！」



余裕の年長さん！



手をつないで入場



年長さんから歓迎の歌

大間の漁師さん ありがとうございます

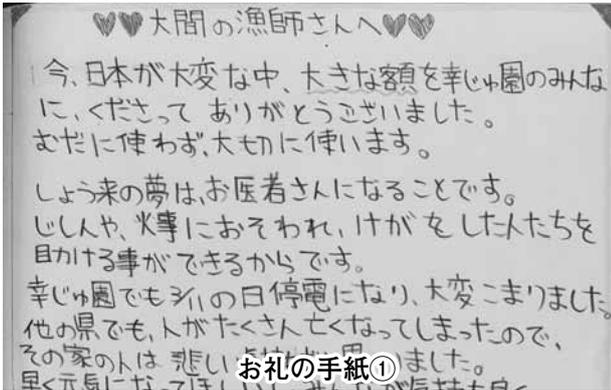


幸樹園の皆さん

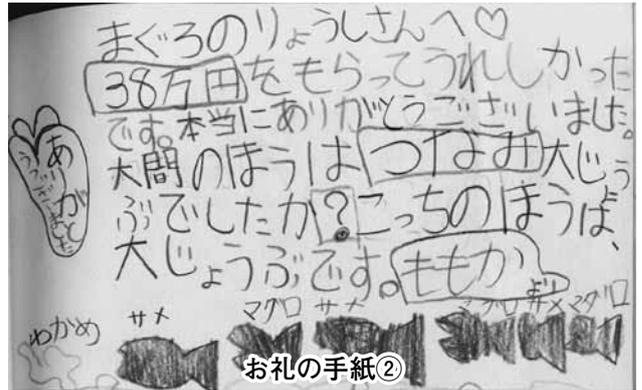
4月4日(月)、幸樹園(鶴田町)の皆さんが大間町長を訪ね、去る1月に「大間のマグロ漁師さん」から頂いた寄付金(38万円)のお礼として、施設の子供たちが「大間の漁師さん」へ宛てた感謝の気持ちをつづった冊子を金澤町長へ手渡しました。

山口園長から、「何か物を買うことも考えたが、子供たちと話し合った結果、例年7月に実施している体験キャンプで使い、いろいろな体験をしたい。ぜひ、大間町にも来たい。」と話をしてくれました。

町長から大間町の印象を聞かれ、一緒に訪れた子供たちは「海がきれい」、「マグロを食べれた」とうれしそうに話をしてくれました。



お礼の手紙①



お礼の手紙②

予期せぬ大震災

助け合う心

宮古市(岩手県)へ支援物資

3月25日(金)、大間町から宮古市(岩手県)へ支援物資が送られました。

3月11日(金)に発生した、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県宮古市とは、地域の特性を活かした交流を促進するため、平成16年に本州四端協議会(東端 岩手県宮古市、西端 山口県下関市、南端 和歌山県串本町、北端 大間町)が設立され観光PR活動などを行ってきました。

平成21年に、4市町による大規模災害時の相互

援助協定を締結しており、協定に基づき初めて支援物資(非常食1200セット、米2トン、飲料水3,000本)を宮古市へ届けました。



トラックいっぱいの支援物資

大間中学校義援金を呼びかけ

3月15日(火)~17日(木)、大間中学校の生徒による義援金を呼びかける活動が行われました。

3月11日(金)に発生した、東日本大震災の被災者支援のため、大間中学生徒会(伊藤 龍生徒会長)が中心となり、町内のスーパーや郵便局前で町民へ、義援金を呼びかけました。集まった、284,585円の義援金は、青森県内で被害の大きかった三八上北地区へ送られました。



寒い中頑張りました



宮古市へ向けて出発



ありがとうございます①



ありがとうございます②

平成23年度社会教育・年間行事予定（主なもの）のお知らせ

*ただし都合により変更になる場合があります。

月 日	事 業 ・ 行 事	場 所
7月24日	平成23年度青森県勤労青少年ホーム交流会	十和田市
8月15日	平成23年度大間町成人式	ウイング
8月20～21日	第66回県民体育大会	青森市ほか
9月4日	第19回県民駅伝競走大会	青森市
9月25日	第26回はまなす駅伝大会	町内
10月16日	戸井地区文化祭（交流事業）	函館市戸井
10月23日	道南駅伝大会（交流事業）	函館市戸井
11月5～6日	第36回町民文化祭	大間町立公民館
11月6日	第33回大間町音楽祭	ウイング
12月4日	第26回大間町少年柔道大会	大間中学校体育館
平成24年1月5日	第40回書き初め席書大会	大間中学校体育館 奥戸中学校体育館
1月7～8日	書き初め展示	大間町立公民館
1月15日	第48回大間町少年剣道大会	大間中学校体育館
2月5日	第27回むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会	下北文化会館
2月11日	第30回大間町青少年健全育成推進大会	ウイング
3月4日	第8回北通り地域郷土芸能発表会	ウイング



～児童生徒をみんなで見守りましょう～

5月26日（第4木曜日） 午前7：10～7：40

<大間地区>・大間小学校前交差点・町営住宅前交差点・大間保育園前交差点
<奥戸地区>・電源開発奥戸分所付近

大間町学力向上研究会

奥戸小学校 小泉 秀次

「人間は考える葦である」これは科学者であるパスカルの言葉です。その「考える」という働きを作りだしているのが脳であります。脳も体ですから、単純に言えば、たくさんの刺激を受けると、鍛えられていくと思います。

私は「読み・書き・計算」といった、小学校の基礎学習が、子ども達の脳の発達に大きく関わっていると思います。

体を鍛える時には、毎日運動をして、体を使ってトレーニングをします。脳も体の一部ですから、体を鍛える時と同じように、脳を毎日使っていくと鍛えられます。従って週2日の運動や学習では体力や脳力の向上は期待出来ませんが、毎日のトレーニングだと大いに期待出来ます。運動や学習を全く行わないでいると体や脳は寝たきりになってしまふでしょう。

単純な計算問題を解いたり、音読をしたりすると脳

は驚くほど活発に働くことになるでしょう。要するに「読み・書き・計算」は「脳の全身運動」と言っても過言ではないと思います。

現在、大間町内の児童生徒の学力の向上を目指して計算、漢字テストを実施しています。

このことは、脳の発達に大きく影響を与えていると思われまふ。子どもたちが基礎・基本の反復練習に取り組みむことで望ましい学習習慣の育成につながっていると考えられます。従って、宿題のやり方や一人勉強の仕方などを工夫することによって、学力の向上に役立つているのだと確信しています。

本校（奥戸小学校）では、基礎学力の定着のために「奥小ドリル」や「チャレンジタイム」に積極的に児童が取り組んでいます。それに取り組むことにより脳をトレーニングし、生きていく上で重要な思考力、創造力等を育てていけるのではないかと思います。

立派な入学式

四月七日。新入生十二名を迎え、平成二十三年度がスタートしました。緊張の中でも、中学生になるという自覚に満ちあふれた入学式でした。

新入生代表 岩川兼弥 君 誓いの言葉より(抜粋)



「私たち十二名は、六年間の小学校生活を無事終え、奥戸中学校へ入学することになりました。私たちは今、大きな希望といくらかの不安が入りまじった気持ちでいっぱいです。

「自分の行動に自覚と責任を持たなければならぬ中学生。」私たちはそんなことを思いながらこの入学式に臨みました。これから勉強・部活動など努力が必要となり、壁にぶつかるこ

ともあると思います。
(中略)

これから始まる中学校生活を実りあるものとして、次の五つのことを誓います。

- 一、一生懸命勉強や部活動に励みます。
- 一、強い心と体を作ります。
- 一、毎日を明るく元気に過ごします。
- 一、規則や約束を守ります。
- 一、父や母に心配をかけません。

私たち新入生は、先輩方が築きあげた伝統を守り、三年間一生懸命努力していくことを誓います。」



在校生も、式の臨む態度は立派で、全校四十名の新たな奥戸中学校の伝統のスタートを切りました。

新年度の学校行事から

入学式の次の日は、県内の停電の影響で、臨時休業になるスタートとなりました。次の週からは、身体計測、新入生歓迎会、小中合同赤十字登録式、通学路清掃、部活動組織会、参観日と一年生にとっては目まぐるしい一週間だったと思います。

新入生歓迎会

四月十三日。新入生歓迎会を行いました。学校の一日のようすをビデオで紹介したり、みんなで線オニのゲームをしたりして楽しく過ごしました。



小中合同青少年 赤十字登録式

四月十四日。小学校と中学校との連携をさらに深めるために、合同で青少年赤十字登録式を行いました。

今回の登録式は小学生七十六名と中学生が四十名の登録となりました。

当日は、登録署名、赤十字旗の伝達、誓いの言葉を唱和した後、小学校四年生から中学校三年生までが外に出て、通学路のクリーン活動を行いました。当日は風が強い中、みんな一生懸命にゴミを拾っていました。



これからも、奥戸小学校と奥戸中学校ともに連携しながら、様々な行事に取り組んでいきます。



新任教員・医師の紹介（敬省略）

★紹介内容★
 ①氏名 ②担当教科又は役職
 ③前任校又は前任地 ④趣味・特技 ⑤ひとこと

大間小学校



①石橋 学
 ②6年1組担任
 ③第一川内小学校

④スノーボード（一応指導員です）・温泉めぐり・食べ歩き（ラーメン）・野球観戦

⑤大間の元気な子供達と毎日楽しく学習したいです。充実した一年にしたいと思っておりますので、よろしく願います。



①大田 恭子
 ②やまばと
 ③佐井小学校

④温泉めぐりと山の恵みを採りながらの山歩き
 ⑤大間の子ども達からたくさんパワーをもらいながら頑張ります。よろしく願います。



①竹本 陽子
 ②5年2組担任
 ③大畑小学校

④読書
 ⑤縁あって、再び大間町にお世話になることとなりました。公私にわたり、皆様に支えていただいた日々がとても懐かしく思い出されます。これまでのご恩に報いることがで



①石田 光人
 ②3年2組担任
 ③第三田名部小学校

きるよう、子どもたちの良さを伸ばし、未来の夢実現に向け、地域の皆様と共に手を取り合っています。よろしく願います。

④読書・園芸・物作り
 ⑤海のそばの学校で仕事ができることを大変嬉しく思っています。これから大間の子ども達と一緒にすごしていきたいと思っております。どうぞ、よろしく願います。



①中村 裕美子
 ②養護教諭
 ③白糠小学校

④映画鑑賞・ハイキング
 ⑤子どもたちが元気に過ごせるよう、精一杯がんばります。よろしく願います。



①佐藤 貴志
 ②4年2組担任
 ③苦生小学校

④スポーツ観戦
 ⑤今回初めて大間での勤務となりました。子どもたちと一緒にもう一回り成長したいと思っております。



①細田 敦子
 ②奥内小学校
 ③事務主任

ろしく願います。
 ④歌うこと・楽器を演奏すること
 ⑤ここ大間町は2度目の勤務になりますが、初心にかえって一生懸命がんばりたいと思っております。どうぞよろしく願います。

奥戸小学校



①家政 久美子
 ②3学年担任
 ③福浦小学校

④4年ぶりに大間に戻ってきました。奥戸の子どもたちが一層輝くよう少しでもお手伝いできたらと張り切っています。どうぞ宜しく願います。



①佐藤 和也
 ②5学年担任
 ③苦生小学校

④バスケットボール
 ⑤本州最北の町大間で教員として働いていけることを誇りに思います。子ども達が「夢」を叶えたいです。（よろしく願います。）



①若山 奈緒子
 ②養護助教諭
 ④佐井中学校

④大間温泉のサウナで汗を流すこと。
 ⑤生まれも育ちも嫁ぎ先も北通りの生粋の（！？）北通人です。7年ぶりとなる保健室勤務を馴染み深い場所で迎えることができ、大変嬉しく思っています。少々「ちゃかし」な所がありますが、一層北通りを盛り上げていけるよう頑張りますので、よろしく願います。



①松橋 幸
 ②ひまわり
 ③東通小学校

④スポーツ（テニス・バレー）・よく食べること
 ⑤元氣いっぱい奥戸の子ども達と一緒に遊び共成長していけるよう、がんばります！よろしく願います。



①鶴ヶ崎 敬子
 ②臨時事務員
 ③易国間小学校

④食べること・遊びに出かけること
 ⑤久しぶりの事務の仕事で、ちよつぱり緊張していますが、大間のおいしいものをたくさん食べて、パワー全開で学校をサポートしていきたいと思っております。よろしく願います。

大間中学校



①菊池 治夫
 ②校長
 ③佐井中学校

④スポーツ全般
 ⑤3年前までは奥戸小学校におりました。年が若いもなく富士山頂まで登ったり、今度はフルマラソンに挑戦しようと思っております。大間の子ども達が、世界に泳ぎ出していけるよう微力ではありますが支援していきたいと思っております。



①柳田 建
 ②数学
 ③田名部中学校

④ドライブ（道の駅巡り・滝巡り）
 ⑤授業では考えること、わかることの「楽しさ」や「喜び」を部活動では、「あいさつ」などの「礼儀」や「感謝の気持ち」を育てていきたいと思っております。よろしく願います。



①林 佳織
 ②音楽
 ③田名部中学校

④ピアノを弾くこと・ダイエット・温泉
 ⑤大間中学校の明るくすてきな歌声が、さらに素晴らしいものとなるよう全力で頑張りたいと思っております。よろしく願います。



①能戸 康一
②国語
③東通中学校

④フットサル・サッカー観戦

⑤地元大間でこの仕事に就けることをとても光栄に思います。皆様との出会いを大切に、これまでの経験を生徒全員に還元できるように精一杯尽力致します。



①大館 拓也 (免許教員)
②数学 科 社会科
③大平中学校

④スポーツ・音楽鑑賞・散歩

⑤教師2年目とまだまだ未熟な面もありますが、若さと元気で頑張っています。生徒と共にごんごん成長していきたいです。生徒のため、生徒の充実した成長のために全力でサポートしていきます。よろしくお願いたします。



①松館 雄也
②保健体育
③大湊中学校

④食べる・寝る
⑤2年ぶりに大間に帰ってくるのができました。新たな、気持ちで頑張っていきたいと思っております。で宜しくお願いたします。



①菊池 美紗樹
②チームティーチング(TT)
③新卒 (富士大学)

④映画・お笑い鑑賞

⑤3月に大学を卒業し、春から地元大間中学校で教師をすることになりました。日々勉強、日々努力！経験が浅い分、生徒の立場にすぐせるサポートができればいいと思っております。よろしくお願いたします。

奥戸中学校



①関 道雄
②校長
③大平中学校

④料理・音楽鑑賞
⑤館の上に立つビック・ベンをモチーフにした時計塔に奥戸の皆様の教育に對する熱い情感を感じますが、精一杯努力いたしますので、よろしくお願いたします。



①柳谷 利彦
②社会科
③大畑中学校

④ギター弾き語り(最近、はめったにしません)、松山千春さん・さだまささん・長瀬 剛さん等の古い曲限定です。)
⑤子どもたちの夢実現のために少しでも役立てるよう努めます。



①新田 久美子
②養護教諭
③奥戸小学校

④休みの日、猫と昼寝すること

⑤奥戸小学校に赴任した時4・5・6年生だった子たち、今、中1・2・3年生となつています。変わった部分、変わらない部分を見つけたり、成長していく姿を見守りながら、楽しく過ごしたいと思っております。



①船水 拓哉
②保健体育
③新卒 (青森大学)

④ボウリング・ビリヤード・走ること(1000m)
⑤教員となつて初めての勤務先が奥戸中学校となりました。生徒の笑顔が溢れる授業になるよう頑張ります。よろしくお願いたします。

大間高校



①石澤 徳成 (地歴・)
②教頭 世界史)
③弘前中央高校

④自転車・旅行・英語の勉強(剣道(七段)・居合道(四段))
⑤大間高校ですべての出会いが自分の宝物になるように、全力を尽くしたいと思います。



①相馬 奈緒
②英語
③三戸高校

④映画鑑賞・旅行・ドライブ

⑤初めて下北へまいりました。一日でも早く慣れるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。



①加賀 利瑛
②数学
③新採用

④ピアノ・アメフト
⑤はじめての赴任でわからないことも多いと思いますが、他の先生方と協力し、大間高校の皆さんと取り組みたいです。どうぞよろしくお願いたします。



①滝沢 拓也
②理科
③新採用 (臨時講師)

④ウエイトトレーニング・柔道
⑤今年から教員として働くことになりました。精一杯頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



①櫻庭 清文
②事務長
③七戸高校

④温泉めぐり
⑤出身は平内町です。大間

町に初めて赴任し、マゴの町なので今から楽しみにしています。よろしくお願いたします。

大間病院



①木村 天永 (たかひさ)
②副院長
③青森県立中央病院

④ドライブ・旅行
⑤地域住民の方の健康のため、少しでも力になれるよう微力ながら頑張ります。



①木村 里沙
②内科医長
③青森県立中央病院

④旅行・ダンス
⑤愛知県出身ですが、ご縁あつて大間に参りました。地域に助けられた医療を目指して頑張ります。よろしくお願いたします。



①大谷 啓介
②内科医長
③六ヶ所村国保尾駮診療所

④自転車・パンづくり
⑤宜しくお願いたします。気軽に声をかけてくだされば嬉しいです。



①高橋 礼
②内科医長
③青森県立中央病院

④ドライブ・ツーリング・ギター
⑤楽しく頑張ります！

＋ 病院だより No.159

今月の担当医

副院長 木村 天永

平成23年4月1日付で大間病院に内科医師として赴任しました、木村天永（きむら たかひさ）と申します。自治医科大学を卒業し、今年で8年目になります。大学卒業後は2年間を八戸市民病院にて初期研修を行い、その後、3年目に一度こちらでお世話になりました。4年ぶりに訪れた大間町は、気候こそ変わりありませんでしたが、新たな商業施設が開業する等、徐々に町が発展している状況が見て取れ、うれしく思っています。

さて、話題は変わり、皆様周知のこととは思いますが、3月11日に東日本大震災が起こり、各地で甚大な被害が出ました。幸いにして、当地には（直接の）大きな被害は出ていませんが、燃料・食糧・医薬品をはじめとした物流への影響は続いており、当院も例外ではありません。ここ数年は比較的病状の安定した方には長期の処方でも外来患者の皆さんの長い待ち時間を解消すべく（受診回数（患者数）が削減できれば、その分外来での待ち時間が短縮でき、また一度の診察にきちんと時間を割くことができるようになります）、努力してきた当院ですが、震災の影響で医薬品の入手が困難な状態が続き、以前のような処方が出来ずにあります。この状況は東日本に限られたことではなく、被災地へ優先的に医薬品を届けるため、日本医師会も3月23日の記者会見で、被災地外の医療機関などでは長期処方を自粛するよう求めています。また、最近、民放テレビのCMで「節電」「買いための防止」等のキャンペーンが展開されています。この際改めて医薬品のみならず、電力・マンパワーを含め、「医療」そのものが限られた資源であることを認識していただき、無駄なく「医療」を利用していくためにはどうしていくのが望ましいのか、住民の皆さんとともに考えていきたいと思っています。

このような事情で通院されている方々には御迷惑をお掛けしていますが、御了承のほど、宜しくお願い申し上げます。

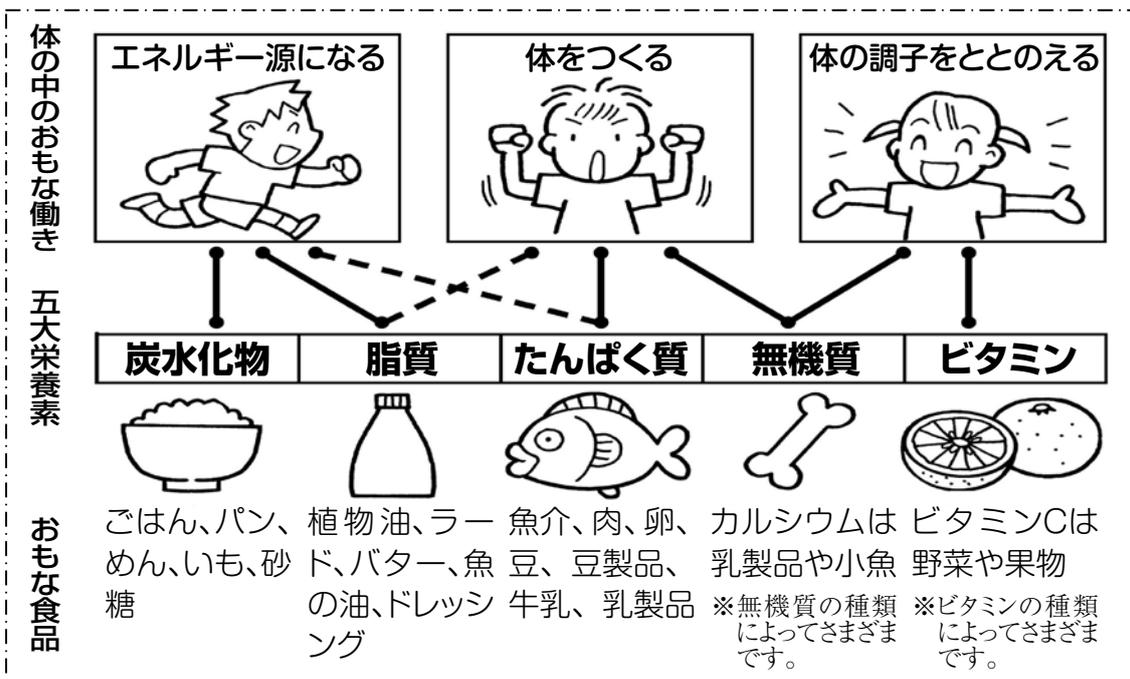
大間町学校保健だより

大間町学校保健会・養護教諭部会

大間町の子どもすこやかな成長のために（食事編）

※※好き嫌いせず何でも食べよう!!※※

アンケートによると、大間の子どもたちの約7割に好き嫌いがあるようですが、好き嫌いはなぜいけないのでしょうか。それは、それぞれの食材に含まれている栄養素の量や種類がさまざま、偏った食事をしていると栄養のバランスがくずれるからです。健康な体を作るためには、いろいろな食材を組み合わせ、栄養を補いあうことが必要です。



好き嫌いは、栄養が偏るだけでなく、味覚の発達にも影響します。好きなものばかりでなく、いろいろなものの味を体験しているうちに、何でも食べられるようになることもあります。

～中学1年生から高校1年生が対象です～

子宮頸がん予防ワクチンの接種について

子宮頸がんの原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）というウイルスは性行動により感染するもので、すべての女性の約80%が一生に一度は感染するといわれています。子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんの原因としてもっとも多い、HPV16型とHPV18型の感染を防ぐワクチンとなっています。

6ヶ月間に3回のワクチン接種することで抗体をつくることができますので、きちんと最後まで接種することが重要です。接種を希望される方は下記連絡先にお申し込み下さい。申込みされた方に予診表等を個別通知いたします。

<対象者>	中学1年生～高校1年生		
<日程>	平成23年7月26日(火)	1回目接種	平成24年3月26日(月)
	8月23日(火)	2回目接種	3月27日(火)
<接種場所>	大間病院外来	<受付時間>	午後2:00～2:30
			3回目接種
			〃

このワクチンはすでに感染しているHPVを排除するものではありません。成人以降は定期的に子宮がん検診をうけて、前がん病変のうちに見つけることが大切です。

連絡先：住民福祉課 健康推進係

☎ 37-2111 (内線21)

乳児健診

日時 5月16日(月)
対象者 平成22年9月～22年11月生
場所 総合開発センター

ハローベビールーム

日時 5月10日(火)
対象者 平成22年6月～22年7月生
平成22年12月～23年1月生
場所 総合開発センター

5歳児健康相談

日時 5月30日(月)
対象者 平成18年4月～18年5月生
場所 総合開発センター
※今年度、新たに実施されます。就学に向けてのお話や発育・発達などについて、保健師や発達専門相談員が応じます。

サロンぬくもり

日時 5月10日(火) 5月17日(火)
6月7日(火)
場所 大間町公民館2階
時間 13:00～15:00
上記日程にて、開催します。精神保健福祉ボランティアがお待ちしております。

5月の保健行事

ポリオ・三種混合予防接種

日時 5月13日(金)
対象者 **ポリオ** 平成15年11月14日
～平成23年2月13日生
三種混合 平成15年11月14日
～平成23年2月13日生
場所 大間病院外来

Hib・小児用肺炎球菌予防接種

日時 5月6日(金)・5月23日(月)
対象者 **5月6日** 平成18年5月6日
～平成23年3月6日生
5月23日 平成18年5月24日
～平成23年3月2日生
場所 大間病院外来

心の健康相談

日時 5月24日(火) 6月7日(火)
場所 大間町公民館2階
時間 13:00～15:00
毎月第1火曜日のサロンぬくもりの際、保健師が心の健康相談を受け付けています。

平成23年4月4日現在

生活整備課

課長	矢越文男
副課長	能登誠
参事	和田一正
補佐	寺岡英則
補佐	赤田一美
係長	(寺岡補佐兼務)
水道係	(能登副参事兼務)
水道係	菊池貴明
主査	松山幸太
主事	佐々木賢大
主事	七島篤史

会計管理課

会計管理者	熊谷謙治
課長	(管理者兼務)
補佐	小林まゆみ
係長	傳法裕一

うみの子保育園

園長	竹内芳憲
総括保育士	佐々木眞智子
主任保育士	岩本泰子
主任保育士	横浜俊子
主任保育士	傳法幸子
主任保育士	矢越加代
主任保育士	御厩敷義子
主任保育士	山田久美子
総括栄養士	番匠えり子
用務員	小濱てつ

子育て支援センター

所長	(保育園長兼務)
総括保育士	(総括兼務)

町長	金澤満春
副町長	菊池武利
教育長	蛭子保男

議会事務局

事務局長	山本隆
庶務係長	(事務局長兼務)
議事係長	笹谷妙子

教育委員会教育課

参事	岩本修一
教育課長	(参事兼務)
補佐	古畑龍泉
補佐	傳法正広
係長	(傳法補佐兼務)
社会教育係長	伊藤満治
主査	佐々木英樹
主事	御厩敷葉子
用務員(大間中)	笹谷克則
臨時事務員	小林宣慶
公民館長	(参事兼務)
体育館長	(参事兼務)
勤労青少年ホーム館長	(参事兼務)

幼稚園長	川端亜喜男
総括教諭	小鷹秀子
主任教諭	福浦栄子
主任教諭	松山えい子
主任教諭	金澤圭子

平成24年4月採用 町職員募集

町では、来年度採用予定の職員を下記のとおり募集します。

1 試験区分、職種、採用予定人員等

試験区分	職種	受 験 資 格	採用予定人員	第1次試験
上級 行政 行政	事務	昭和57年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた方で、大学を卒業又は平成24年3月31日までに卒業見込みの方	1名	教養試験 専門試験 職場適応性検査 一般性格診断検査
初級 一般	行政 事務	昭和61年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方で、高等学校を卒業又は平成24年3月31日までに卒業見込みの方 (上級行政職の受験資格を有する方は受験できません。)	若干名	教養試験 事務適正検査 職場適応性検査

ただし、いずれの職種も日本国籍を有しない者、自力により通勤ができない者、介護者なしに職務の遂行が困難な者及び地方公務員法第16条に規定する次に掲げる者は、受験できません。

- ① 成年被後見人又は被補佐人
- ② 禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 大間町の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに参加した者

2 試験日等

試験種別	試験区分	試験日	試験実施場所	合否発表の時期と方法
第1次 試験	上級	7月24日(日)	青森市内(未定ですが、後日、受験者に通知します)	8月中旬までに受験者全員に合否を郵送で通知
	初級	9月18日(日)		10月上旬までに受験者全員に合否を郵送で通知
第2次 試験	上級	9月上旬	大間町役場	9月下旬までに受験者全員に合否を郵送で通知
	初級	10月下旬		11月中旬までに受験者全員に合否を郵送で通知

3 受験申込方法

受験申込書を自筆で記入し、総務課まで提出してください。

なお、郵送により申込みをする場合は、封筒の表に「受験申込み」と朱書きしてください。

* 受験申込書の申込み書類は、総務課又は大間町ホームページにて受け取ることができます。また、受験申込書には履歴書等の添付が必要となります。

4 受験票の交付

受験票は各試験ごとの申込受付期間終了後に郵送にて交付します。

なお、上級試験受験者にあつては6月末日までに、初級試験受験者にあつては8月末日までに受験票が届かない場合は、担当課まで連絡をしてください。

5 申込み受付期間

(1) 上級(行政)

平成23年5月16日(月)から6月10日(金)まで(ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く)

(2) 初級(一般)

平成23年7月11日(月)から8月5日(金)まで(ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く)

* 上記(1)及び(2)とも受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。

郵送による場合は、受付期間終了日の消印のあるものに限り受け付けます。

この試験についての問い合わせ・受験申込み先は次のとおりです。

〒039-4692 (個別郵便番号ですので、郵送の際は住所の記入は必要ありません)
青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地
大間町役場 総務課 ☎ 0175-37-2111

人権相談所の開設について

人権に対する困りごとや心配ごとの相談所を下記の日程で開設します。相談は無料ですのでお気軽に御相談下さい。また、相談内容の秘密は固く守られます。

1. 相談所開設日時 6月1日(水) 午前10時～午後3時

2. 相談所開設場所 大間町立大間公民館 二階

3. 相談内容 親子、夫婦、扶養、相続、借地、借家、名誉、信用、差別、虐待、いじめ、体罰などの人権問題の相談内容となります。

※大間町人権擁護委員(新井田 義成氏・石澤 一昭氏・目時 浩美氏、大場 弘子氏)

☎ 総務課 ☎ 37-2111 (内線14)

子ども手当は引き続き支給されます

子ども手当は、平成23年4月～9月までの**6ヶ月間**
これまでと同じ月額13,000円で引き続き支給されることになりました。

- 支給金額 子ども1人につき 月額 13,000円
- 支給対象となる子ども 0歳から中学校卒業まで（0歳から15歳になった後の最初の3月31日まで）
- 支給月 平成23年6月（平成23年2月分～5月分）
平成23年10月（平成23年6月分～9月分）

ご注意

- ◆次の方は、お住まいの市町村への申請手続きが必要です。
 - 出生などにより、新たに養育する子どもができた方
 - 既に受給していて、出生などにより養育する子どもが増えた方
 - 既に受給していて、他の市町村から引越しをされた方
- ◆次の方は、手続きの必要はありません。
 - 既に受給していて、支給対象となる子どもの数に変更がない方
- ◆平成23年6月の現況届の提出は不要です。
ただし、10月に届出・申請などが必要となることがあります。
詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

※なお、厚生労働省では、今般の東北地方太平洋沖地震の被災地域においても、円滑な支給が行われる必要があると考えており、地方自治体とも十分相談しながら対応してまいります。

お問い合わせ先
大間町役場
住民福祉課
☎ 37-2111

5月12日は、民生委員・児童委員の日です！

全国23万人の民生委員・児童委員は、全国民生委員児童委員連合会が提唱している民生委員・児童委員「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言および「民生委員・児童委員発 災害時一人も見逃さない運動」のもと、地域の特性を活かした安全で安心なまちづくりを推進しています。

大間町民児協においても、平成19年度から取り組んでおります「災害時一人も見逃さない運動」事業で構築されている消防団、町内会等関係機関・団体によるネットワークとの連携を密にしながら万が一の災害時には、要援護者の把握と安否確認に努めます。

また、通常の委員活動も並行して行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

※ 担当の委員は右記のとおりです。

☎ 住民福祉課：民児協担当

☎37-2111 内線20

大間町民生委員・児童委員

氏名	電話番号	担当地区・町内会
畠山 章	3517	美島町・朝日町
奥本 征雄	2140	と き わ 町
松谷 慎子	2399	割石・日和町
目時 浩美	4510	汐見町・美島町
中新 幸子	2054	日和町・カットシ
蛸子 研三	3553	日和町・カットシ・第二町内会
泉山 英子	2534	と き わ 町
伊藤 あき子	3467	東浜町・浜町・台場町・細間道
山田 征英	4443	上町・山道・第二町内会
若山 もと子	4110	細間道・第一根田内
佐藤 敬子	3835	第二根田内
佐々木 榮子	3652	向 町
菊池 弥生	3017	上仏町・浜町第一（一部）
山本 稔	3566	浜町第一・浜町第二
和田 八重子	3051	材 木

大間町主任児童委員

氏名	電話番号	担当地区
熊谷 房子	2822	大 字 大 間
眞柄 生枝	2806	大 字 奥 戸

大間町乳幼児医療費給付事業・大間町子ども医療費給付事業について

大間町では、お子さまの健康保持と健やかな成長を願い、0歳から中学校3年生までの医療費について助成しています。

<大間町乳幼児医療費給付事業>

対象：0歳児～小学校就学前の幼児

申請方法：「受給資格証」の交付申請手続きが必要です。更新は1年毎となります。申請の際には、お子さんが加入している保険証、印鑑、振込先口座が確認できるものをご持参ください。月々の医療費の申請の際は、領収書をひと月分まとめて住民福祉課までご持参ください。

～平成23年度4月1日以降の制度改正について～

4歳から小学校就学までの医療費に係る、受給者負担が廃止されました。

<大間町子ども医療費給付事業>

対象：小学校1年生～中学校3年生

申請方法：「受給資格証」の発行はありません。医療費の申請の際には、お子さんが加入している保険証、印鑑、振込先口座が確認できるものをご持参の上、領収書をひと月分まとめて住民福祉課までご持参ください。

詳しくは・・・住民福祉課 健康推進係まで ☎37-2111、内線22

なくそう山の遭難を！～山菜採りや登山者の方へ～

これから、県内では、山菜採りを含み、山での遭難事故の発生が心配されます。

春登山や山菜採りシーズンを迎え、各地の山々は登山者等で賑わっていますが、毎年この時期、多くの遭難が発生しています。

ひとたび遭難が発生しますと、家族に心配をかけるだけでなく、捜索と救助のために多くの方々に多大な迷惑をかけ、捜索のために莫大な費用がかかります。

山菜採りの遭難をなくそう

= 山菜採り遭難の特徴 =

①タケノコ採りの遭難が多発中です。②その大半を高齢者が占めます。③遭難原因第1位は「道迷い」です。

山での遭難防止のために

○できるだけ複数で出かけましょう。○万が一に備え、携帯電話、ライター、食糧、雨具はそろえておきましょう。○山菜採りにとって、熊は大敵。熊よけの鈴、笛、ラジオのご用意を。○家族の方に、行き先、帰宅時間を前もって知らせておきましょう。

☎ 大間警察署 ☎37-2211

平成23年度緑の募金運動

期間：平成23年4月1日～5月31日

今年度も昨年同様、家庭募金・職場募金をしたいと思います。

町の緑化運動のためご協力をお願いします。

平成22年度の緑の募金は下記のとおり活用させていただきました。

平成22年度 募金総額 503,191円

うち、青森県緑化推進委員会への交付金 276,755円

うち、大間町緑化推進委員会活動費 226,436円

【内訳】 ①大間小学校・大間幼稚園へ桜植樹 ②国道付近につつじ植栽 ③花壇整備

うみの子保育園・大間保育園・大間幼稚園・大間小中学校・奥戸中中学校・大間高校



自動車税・自動車取得税の減免について

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方またはその方と生計を一にする方もしくは常時介護者が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車（営業用の自動車を除きます。）を利用している場合で、その障害の程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当するときには、申請により自動車税・自動車取得税の減免を受けることができます。

なお、減免となる額については、次のとおり上限額が設けられています。

○自動車税の上限…税額45,000円

○自動車取得税の上限…課税標準額（障害者用の特別の仕様による装置の取付費用を除く。）250万円
また、すでに減免を受けている場合には、5月に東青地域県民局県税部から前年度の申請内容が記載された「自動車税減免予定通知書」が郵送されますので、記載内容に変更・誤りがないか確認してください。申請した内容に変更があった場合は、申請事項の変更の手続きが必要です。

自動車税等の減免に関する詳細については、下北地域県民局県税部までお問い合わせください。

下北地域県民局県税部納税管理課 ☎22-8581 内線211、210

青森県電気機械器具製造業最低工賃改正のお知らせ

青森県内で、電気機械器具製造業に従事する家内労働者に適用される最低工賃が次のとおり改正されます。下記の家内労働を委託する委託者は、最低工賃額以上の工賃を支払わなければなりません。

最低工賃額：下表の品目、工程、規格の区分に応じ、金額欄に掲げる金額

品 目	工 程	規 格	金 額	
シールド線	端末加工（シールド線をよじり、かつ、芯線をむき出し、よじり、ハンダ付けを行うことをいう）		100本につき 392円38銭	
コネクター	差し（コンタクトをインシュレータに差し込むことをいう）	1端子ごとに差すもの	100端子につき 21円51銭	
		連続端子となっているもの	100回につき 46円23銭	
アルミ電解 コンデンサー	目視による完成品外観検査	テーピング状 で行うもの	自動検査済 みのもの	100個につき 8円61銭
		バラ状で行うもの		100個につき 15円31銭

効力発生の日 平成23年5月1日

詳しくは、青森労働局ホームページからご覧になれます。（<http://www.aomori.plb.go.jp/>）

※お問い合わせは、青森労働局労働基準部賃金室へ。（TEL 017-734-4114、FAX 017-734-5821）

【内閣総理大臣名の書状を贈呈します】

請求期限が2年延長され、平成25年3月31日までとなりました。

先の大戦において、外地等（事変地の区域又は戦地の区域）に派遣され戦時衛生勤務に従事された、旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、その御苦勞に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。

詳しくは、下記、お問い合わせ先まで御連絡ください。

◆御本人または御家族などからの御連絡をお待ちしております。

【問い合わせ先】

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2

総務省大臣官房総務課管理室 業務担当

電話 03-5253-5182（直通）

FAX 03-5253-5190

【国民年金保険料の免除制度】

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請をして承認されると、保険料の納付が免除される申請免除制度があります。

申請免除制度には、保険料の全額が免除される全額免除と、保険料の一部を納付し、残りの保険料が免除される一部納付があります。一部納付には、4分の1納付、半額納付、4分の3納付の3種類があります。

本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定額以下の場合に、全額免除または一部納付が承認されます。

また、退職（失業）を理由とした特例免除制度もあります。特例免除は、申請する年度または前年度において退職（失業）の事実がある場合に対象となり、失業された方の所得を除外して免除の審査を行います。

☎むつ年金事務所国民年金課 ☎0175-37-2278

ご家族のお子さんを広報に載せてみませんか。掲載を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。



「わが家のめんど」を募集中

🌿 大間温泉 🌿

海峡保養センター

■営業時間 午前9時～午後9時

☎37-4334

*指定された駐車場に駐車してください。玄関前、ロータリー付近は駐車禁止となっております。

養老センター

*営業時間が変更になりました。

■営業時間 午前8時～午後9時

■今月の休館日 3日、10日、17日、24日、31日

☎37-2411

*指定された駐車場に駐車してください。



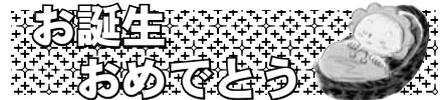
「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

わたしたちの町

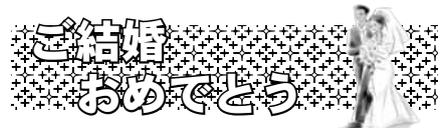
平成23年3月末現在 () 前月比



	人 口	男	女	世 帯 数
総数	6,281(-23)	3,229(-2)	3,052(-21)	2,570(-7)
大間	4,837(-7)	2,502(+4)	2,335(-11)	2,023(-2)
奥戸	1,256(-14)	631(-4)	625(-10)	476(-5)
材木	188(-2)	96(-2)	92(±0)	71(±0)



中塚 ななせ 七星 (昌樹) 工藤 はるみち 晴道 (尚輝)
 小林 ひゆうが 日向 (光) 蛭子 まこと 真琴 (真治)
 熊谷 はると 暖斗 (友哉)



(佐々木祐太 (大間町)
 金橋 知花 (風間浦村)
 (蛭子 広宣 (大間町)
 小濱みゆき (大間町)

広報 **あま** 第517号

発行日：2011年5月1日

発行：大間町 編集：企画経営課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：青森コロニー印刷



小谷 れき 96歳 佐々木正行 80歳
 熊谷 稔 63歳 山崎 りよ 84歳
 木谷とみゑ 93歳 菊池 なり 80歳
 山崎 アヤ 72歳